

研究背景

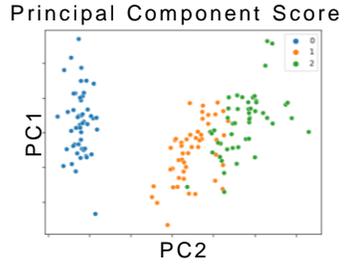
近年、自動車の電動化が進んでいる一方、
トラックなどの大型車においては
今後も内燃機関の自動車は残るとされる



トラックにおいては**パワーユニットごとに
車室内音の快音化**が必要

研究目的

機械学習による特徴量把握
と
**生体・感性評価による
安心感のある車室内音の把握**
を実施



▶ **安心感のある車室内音モデル**を作成し
今後のトラックの音環境改善に寄与

研究内容

① ICEV室内音のデザイン

機械学習を活用し、
**車格やエンジンによらない
音の特徴的な因子を把握**



フィルタリングや音を付加した
トラックの車室内音による
感性評価を実施

② 印象と疲労度の比較

感性評価と同様の
トラックの車室内音を使用し
瞬目による生体評価を実施



印象と疲労度との比較により
安心感への音の寄与度を確認

③ EV室内音のデザイン

EVトラックに対しても
車室内音を調整し、
感性評価・生体評価を実施



**安心感のある車室内音を
EVトラックでも再現**